2025　年度 授業計画(シラバス)

学　科	柔道整復師学科		科目区分	専門分野	授業の方法	講義
科目名	基礎柔道整復学・総論Ⅱ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対象学年	1年生		学期及び曜時限	前期	教室名	第2校舎201
担当教員	澤 卓実	実務経験とその関連資格	専科教員(平成22年～現在に至る)、認定実技審査員(平成29年:整復実技) 講道館柔道初段(平成29年)、附属接骨院(平成19年～平成26年:柔道整復業務に従事)			

《授業科目における学習内容》

基礎柔道整復学は柔道整復師の施術に必要な基礎的知識を習得する学問である。本授業では、その基本となる関節・軟部組織損傷の総論と下肢骨折(骨盤部)について学習する。

《成績評価の方法と基準》

1. 定期試験:　100%
2. レポート:　%
3. グループワーク中の態度・発表:　%

《使用教材(教科書)及び参考図書》

柔道整復学理論編(改定第7版)、柔道整復学実技編(改定第2版)
適宜資料の配布を行う

《授業外における学習方法》

授業前後に予習と復習を行うこと

《履修に当たっての留意点》

授業を受けるルール
教科書を読んでくる！、とにかくメモをとる！、休まない！、寝ない！、喋らない！

授業の方法			内容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	人体と損傷時に加わる力について理解する	柔道整復学(理論編)改訂第7版(南江堂) 配布資料	授業ごとの予習・復習
		各コマにおける授業予定	導入、損傷に加わる外力について		
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	痛みの基礎について理解する	柔道整復学(理論編)改訂第7版(南江堂) 配布資料	授業ごとの予習・復習
		各コマにおける授業予定	痛みについて		
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	関節の損傷について理解する(1)	柔道整復学(理論編)改訂第7版(南江堂) 配布資料	授業ごとの予習・復習
		各コマにおける授業予定	捻挫(関節損傷)について		
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	関節の損傷について理解する(2)	柔道整復学(理論編)改訂第7版(南江堂) 配布資料	授業ごとの予習・復習
		各コマにおける授業予定	捻挫(関節損傷)で損傷する組織①		
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	関節の損傷について理解する(3)	柔道整復学(理論編)改訂第7版(南江堂) 配布資料	授業ごとの予習・復習
		各コマにおける授業予定	捻挫(関節損傷)で損傷する組織②		

授業の方法				使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	脱臼の整復について理解する	柔道整復学(理論編)改訂第7版(南江堂) 配布資料	授業ごとの予習・復習
		各コマにおける授業予定	脱臼の整復についての概説		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	筋の損傷について理解する(1)	柔道整復学(理論編)改訂第7版(南江堂) 配布資料	授業ごとの予習・復習
		各コマにおける授業予定	筋損傷の分類①		
第8回	講義実習形式	授業を通じての到達目標	筋の損傷について理解する(2)	柔道整復学(理論編)改訂第7版(南江堂) 配布資料	授業ごとの予習・復習
		各コマにおける授業予定	筋損傷の分類②		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	腱の損傷について理解する(1)	柔道整復学(理論編)改訂第7版(南江堂) 配布資料	授業ごとの予習・復習
		各コマにおける授業予定	伸筋腱損傷の特徴と施術		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	腱の損傷について理解する(2)	柔道整復学(理論編)改訂第7版(南江堂) 配布資料	授業ごとの予習・復習
		各コマにおける授業予定	屈筋腱損傷の特徴と施術		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	末梢神経の損傷について理解する(1)	柔道整復学(理論編)改訂第7版(南江堂) 配布資料	授業ごとの予習・復習
		各コマにおける授業予定	末梢神経損傷①		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	末梢神経の損傷について理解する(2)	柔道整復学(理論編)改訂第7版(南江堂) 配布資料	授業ごとの予習・復習
		各コマにおける授業予定	末梢神経損傷②		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	診察の概要について理解する	柔道整復学(理論編)改訂第7版(南江堂) 配布資料	授業ごとの予習・復習
		各コマにおける授業予定	基本的な診察方法について		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	固定法の概要について理解する	柔道整復学(理論編)改訂第7版(南江堂) 配布資料	授業ごとの予習・復習
		各コマにおける授業予定	固定法		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	まとめ	柔道整復学(理論編)改訂第7版(南江堂) 配布資料	授業ごとの予習・復習
		各コマにおける授業予定	総復習、国家試験問題演習		